

岩滑小学校だより やかちの風



平成25年
2月25日
第209号

早いもので今年度も残り1カ月余になりました。6年生は卒業まで4週間です。校内では、まもなく卒業壁画の制作や愛校作業の計画など、卒業に向けた動きが始まります。2月6日(水)には、半田中学校入学説明会に参加しました。卒業式は3月19日(火)です。心身ともに成長した6年生84名が、6年間の小学校教育課程を修了し、夢と希望をもって岩滑小学校を巣立ちます。

2月5日(火)の学校公開日には多数の保護者の方にご参観いただきました。遅くなりましたが、お礼申し上げます。

～言葉遣いについて～

1月29日(火)に半田市生徒指導研修会が開かれ、県教委義務教育課の指導主事から「いじめの予防について」ご指導を受けました。いじめのなかでも、「冷やかしからかい、悪口や脅し文句、嫌なことを言われる」が6割以上を占めています。実に全国では小学校66.0%(愛知県61.9%)、中学校67.1%(愛知県65.1%)に上ります。このいじめで使われているものは言葉です。言葉遣いの乱れがいじめを誘発することにもつながります。自分の言葉遣いについて、今一度見直すことが必要ではないでしょうか。

平成21年9月18日発行第173号「やかちの風」に言葉についての考えを載せさせていただきました。この記事に関して、保護者の方から「子どもだけでなく先生の言葉遣いも悪い」とお叱りを受けたことを覚えています。子どもは自分の周りから言葉を吸収していきます。マスコミも含めて私たち大人が手本を示すことが重要だと思います。第173号の記事を抜粋して再度掲載させていただきます。

～言葉を大切にしたい～

地球ができてから46億年。恐竜の時代は今から2億4500万年前から6500万年前までといわれています。あっけなく姿を消したイメージから、恐竜の時代はもっと短いものだと思っておりましたが、ものすごく長い間繁栄していたんですね。驚きました。

人類の誕生は、今から500万年前のアフリカです。直立二足歩行で打製石器も作りました。身長は約1.3メートルで、脳は現代人の3分の1くらいです。アウストラロピテクス(猿人)といわれています。

180万年頃には猿人の2倍の脳をもち、言葉や火を使用し、寒さにも適応できる原人が現れました。そして、現代の人類の祖先とされる新人が、20万年ほど前にアフリカで出現し、世界各地へ広がっていきました。

動物と人間との違いは、本能と学習だと思っています。もちろん、高等なほ乳類は学習することが知られていますが、人間とは比較になりません。私たちは生きるための知恵の伝承を行っていきます。そのために、言葉や文字が発達してきました。私たちが生活する上で欠かせない言語をもっともっと大切にしたいと思います。

しかし、今、子どもたちが使っている言葉はどうでしょう。汚い言葉、人を傷つける言葉を平気で使っています。そして、このような言葉によってトラブルが起きたり、いじめが起きたりしています。これまでも言葉遣いについてはその都度指導を繰り返し、呼びかけてきました。継続して指導をしていきますが、ご家庭でもお子さんが気になる言葉を使っていたらぜひご注意をお願いします。とげとげしい言葉を相手に浴びせることで人間関係や交友関係は簡単に破綻するものです。

<校長>

～「学校公開日」への参観、ありがとうございました～

2月5日(火)に「学校公開日」を行いました。1時間目から多くの保護者の方々にご参観いただき、ありがとうございました。

大放課には「冬の体力づくり」の短なわとびの練習風景や日頃見られない給食やブラッシングの様子もご覧いただきました。

4年生は、12月11日(火)に行った「半田市二分の一成人式」のリメイク版「岩滑小二分の一成人式」をご覧いただきました。市の二分の一成人式で行った「音楽のおくりもの」の斉唱に加え、色々アレンジして行いました。

まず最初に、体育館のホール部分で「ビクトリー」を踊りました。4年生はお父さんお母さんの目の前で緊張しながら、かつ、少し誇らしげに踊ることができました。その後、ステージに準備したひな壇に整列し、「将来の夢」を一人ずつ発表しました。どの子ども、マイクなしで体育館全体に響くような大きな声で発表できました。その後、全員で「感謝の言葉」の呼びかけをし、最後に「音楽のおくりもの」を合唱しました。



会の後で、4年生の子どもたちは「やったね。お母さんが感動で涙ぐんでくれた。」と話をしていました。



5年生は、半田市立病院の先生方をお招きし、「命の教育」の授業を受けました。聴診器を使って、友達とお互いの心臓の鼓動を聞き、命の大切さを実感することができました。

5時間目には、4～6年生が「100%歯みがき集会」(学校保健員会)に参加しました。5年生のブラッシング委員と村井学校歯科医さんのお話を聞きました。歯みがきの大切さをあらためて知ることができました。

～「通学路における交通安全の確保」について～

今年度、各地で登下校中の児童が交通事故に巻き込まれ死傷者が発生する事故が相次いでおこりました。文部科学省より「通学路における交通安全の確保について」依頼があり、学校関係・道路管理者・警察による通学路の緊急合同点検を実施しました。その結果、通学路対策が次のように決まりました。よろしくお願ひします。

危険箇所	状況	対策
出口町2丁目ハツ聖付近交差点	交通量が多く危険	「通学路注意」看板設置
岩滑高山町4丁目56付近市道	交通量が多く危険	「通学路徐行」看板設置
岩滑東町5丁目付近県道	交通量が多く危険	看板設置
岩滑西町3丁目マルク建設付近	増水時、排水溝のふたが外れて危険	側溝の修繕